

平成17年9月27日

各位

企業再生支援強化のための会社分割実施のお知らせ
～親和コーポレート・パートナーズ(株)スタート～

当社の子会社である株式会社親和銀行(本店:長崎県佐世保市、頭取:荒木隆繁、以下「親和銀行」)では、「地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム」を踏まえた「事業再生に向けた積極的取組み」の一環として、本日付で会社分割を実施いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要ならびに取組趣旨

親和銀行では、企業再生支援等への取組み強化策として、平成17年5月13日に設立した親和分割準備株式会社(本日付で親和コーポレート・パートナーズ株式会社に商号変更済み、以下「本件子会社」)との間で、簡易・吸収分割の形態により、会社分割(以下、「本件会社分割」)を行い、親和銀行の管理部特別管理室が所管する顧客の債権管理・再生支援・回収業務その他関連業務に関する営業を、本件子会社に承継いたしました。

なお、親和銀行は、本件会社分割にかかる関係当局の認可を平成17年9月21日付で取得しております。

また、親和銀行は、平成17年8月22日にオリックス株式会社(本社:東京都港区、社長:藤木保彦、以下「オリックス」)との間で本件子会社に対する優先株出資、人材派遣およびノウハウの提供等を内容とした契約を締結しており、引き続き企業再生支援等において連携を図ってまいります。

(1) 効果的な企業再生支援の実施

オリックスが有する企業再生支援に関する多様な手法や新たなネットワーク等を活用することによって、効果的な企業再生支援の取組みが可能となり、地域経済の活性化に寄与できるものと考えております。

(2) 不良債権処理の促進

オリックスから本件子会社にもたらされる高度なノウハウや多様なネットワークは、企業再生支援のみならず、不良債権処理においても有用であり、また、親和銀行及び外部の資本導入による一定のガバナンスの下で、透明性の高い意思決定に基づき、早期の不良債権処理ならびに回収の極大化を図ってまいります。

(3) 人材の育成

本件取組みを通じて、企業再生支援を実行できる人材の育成を図り、また、本件子会社に蓄積した企業再生支援にかかる技術や知識等の親和銀行グループへの還元により、グループ全体のレベルアップを図ります。

(4) 連結自己資本の増強

本件子会社では、本日、オリックスから50億円の資本受入を実施しており、親和銀行グループとしての財務基盤強化を図りました。当該資本受入れにより親和銀行の連結自己資本比率は、0.3%程度上昇する見込みです。

2. 分割子会社の概要

会社名	親和コーポレート・パートナーズ株式会社
住所	長崎県佐世保市島瀬町10番12号
設立日	平成17年5月13日（親和分割準備株式会社）
分割期日	平成17年9月27日 （親和分割準備株式会社から親和コーポレート・パートナーズ株式会社に商号変更）
資本金	2,510百万円
事業内容 （定款の目的）	(1) 各種債権の売買、管理及び集金業務 (2) 金銭の貸付及び手形の割引 (3) 有価証券の取得及び保有 (4) 他の事業者の行う資金の貸付その他の信用供与にかかる債権その他の資産の処分に関し相談に応ずる業務 (5) 他の事業者の各種債権の売買、集金等の業務に関する情報の調査及び提供を行う業務 (6) 他の事業者のために行う経営コンサルティング業務 (7) 前各号に付帯する一切の業務
役員	代表取締役 廣瀬 哲朗（親和銀行） 取締役（代取含む） 4名（親和銀行より3名、オリックスより1名派遣） 監査役 2名（親和銀行より1名、オリックスより1名派遣）
従業員	3名
株主	株式会社親和銀行 オリックス株式会社 親和銀行の100%連結子会社。 オリックスの資本参加後も、親和銀行が引き続き議決権の100%を保有いたします。

以上

本件に関するお問合せ先
親和銀行 総合企画部 野口
TEL 0956-23-3606
九州親和ホールディングス 川畑
TEL 0956-26-4105